

としょかん つうしん

通巻55号

(平成22年2月)

編集・発行 印西市立大森図書館

図書館ホームページ

・パソコン から・・・

<http://www.library.city.inzai.chiba.jp/>

・i-mode から・・・

<http://www.library.city.inzai.chiba.jp/i/>

やさしい著作権講座その

著作権法第31条のポイント

前回(52号。2号分お休みしてしまいました。)は、「図書館資料をコピー(複写)するのに、著作権法第31条が関係する」というお話までしました。今回からはその「著作権法第31条」の要点を説明したいと思います。

この法律をととても簡単に言いなおすと、

「図書館では、利用者から調査研究を目的に要望されたとき、図書館の資料を、著作権者に断りをいれなくても、その著作物の一部分を複製(コピー)させることができます」

ということになります。つまり、

- ・ 図書館の資料であること
- ・ 利用者個人の調査研究のためであること
- ・ 著作物の一部分であること
- ・ 図書館が「させることができる」のであって、必ずしも「させなくてはいけない」ということではない

が図書館で複写をするポイントになります。

次号からは各ポイントを説明していきたいと思います。

著作権法より

(図書館等における複製)(抜粋)
第三十一条 図書、記録その他の資料を公衆の利用に供することを目的とする図書館その他の施設で政令で定めるもの(以下この条において「図書館等」という。)においては、次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料(以下この条において「図書館資料」という。)を用いて著作物を複製することができる。

一 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分(発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部)の複製物を一人につき一部提供する場合(以下略)

楽しかったね！～行事報告～



クリスマス会



12/6

小林図書館

今年の企画は盛りだくさんで、エプロンシアター、すばなし、手作りの紙芝居などバラエティーに富んでいました。参加者は親子連れを中心に40名を越え、にぎやかで熱気にあふれており、参加者の皆さんには楽しんでもらえたと思います。



12/13

大森図書館

パネルシアターや大型絵本など5つの演目で楽しいひと時を過ごしました。大森図書館は例年幼児の参加が多い傾向でしたが、今年は小学生などの参加が目立ったことや、ご両親がそろって一緒に参加される姿が多く見受けられたことが印象的でした。参加人数も68名と盛況で、終了後のプレゼントもたいへん喜んでもらえました。これからも恒例の行事として楽しい催しにしていきたいと思います。



12/19

小倉台図書館

てあそび、うた、エプロンシアター、ブラックシアター、テーブルシアターなど、楽しい出し物が盛りだくさんでした。今年も、子どもだけでも50人も集まり、部屋の中に入りきれないくらいの状態で、熱気につつまれたクリスマス会になりました。特にブラックシアターは幻想的な夢の世界へみんなを連れて行ってくれました。子どもたちも真剣にお話を聞いていました。



11/28

成人向け講座 「相続と遺言のウソ・ホント」 (大森図書館)

関心はあるけど実際はよくわからない「相続」「遺言」。本やテレビ等でもよく取り上げられているけれどイマイチわかりづらい問題がテーマだったので、39名の参加がありました。先生の穏やかな口調と専門家としての身近な事例を取り上げた説明が好評でした。事業後のアンケートでは多くの方から「参考になった」との回答が多く寄せられました。



1/16

ブックリサイクル (そうふけ図書館)

寒い日にも関わらず開場前から多くの方が並ばれ、9時の開場と同時に60人程が会場に入られました。子どもたちも保護者の方と来場してくれました。用意した1818冊の本は、1時間で半分以上なくなりました。特に児童書は大人気。216の方が来場して下さいました。たくさんの方が再利用されとても良かったです。



図書館からのお知らせ

蔵書点検のお知らせ

2月22日(月)から3月1日(月)まで、

印西市立図書館全館で蔵書点検を行います。

これに伴い図書館をお休みさせていただきます。



「蔵書点検」とは、図書館の本や雑誌、視聴覚資料といった全ての資料の所在を調べる作業のこと。市内4館の図書館の棚にある数十万点もの資料を、ノートパソコンや小型の専用機器を使って、きちんと所定の位置にあるかどうか照合しなければならないので、どうしても長期間図書館をお休みしなければなりません。

みなさまにはご不便をおかけしますが、書架を整理し、よりよい状態をご利用いただくため必要な作業ですので、何卒ご理解いただきたいと思います。

蔵書点検に伴い貸出期間の変更があります。詳しくは各図書館の掲示板や図書館ホームページでご確認下さい。

図書館・これからの催し

おはなし会スペシャル (そうふけ図書館)

日時：3/27(土) 午後1時半から
午後1時から会場に入れます。
場所：ふれあい文化館 1階 多目的室
対象：3歳から小学生
定員：150人(当日先着順です。)
入場無料です。
内容：ペープサートや読み聞かせなど
お問合せ：そうふけ図書館 45-2566
楽しいお話を用意してお待ちしています。

おはなし会においでよ!

図書館では定期的におはなし会を行っています。

大森図書館	第2・4日曜日 午前11時~
小林図書館	第4土曜日 午後3時~
そうふけ図書館	第1・3土曜日 午後3時~ 第2・4土曜日 午前11時~
小倉台図書館	第1・3木曜日 午後3時半~

図書館 人気の本

(平成22年1月26日現在)

東野圭吾さん、
湊かなえさん、
2冊ずつランクイン!

新参者	東野 圭吾 / 著
1Q84 (BOOK 1・2)	村上 春樹 / 著
告白	湊 かなえ / 著
パロックス 13	東野 圭吾 / 著
神様のカルテ	夏川 草介 / 著
無理	奥田 英朗 / 著
デパートへ行こう!	真保 裕一 / 著
あるキング	伊坂 幸太郎 / 著
贖罪	湊 かなえ / 著
半島へ、ふたたび	蓮池 薫 / 著

上記の本は非常に人気があり、リクエストをしていただいても長期にわたりお待ちいただくこととなります。ご了承下さい。上記のうち、ご自宅に不要になった本がございましたら是非図書館にご寄贈ください!

この本、 おすすめですよ！



今年の2月の一番の話題と云ったら、何といっても冬季オリンピック。というわけで、ウィンタースポーツを取り上げた小説でも...とも考えたのですが、あえて今回はぜんぜん違うテーマを考えました(実はあまりウィンタースポーツの本を読んだことがなくて...)。ということで今回は「心が温まる小説」です。寒い日が続きますが、心だけでもほっこりと温まってみませんか？

青空の卵

坂木 司 / 著 (東京創元社)



学生の時の体験ゆえ、引きこもり生活を続ける鳥井真一と、その友人坂木司。この本は、坂木がその世界から持ち込む日常の謎を鳥井が優れた頭脳で解き明かすといった、いわゆる「日常の謎」系列の連作短編集です。

ただ、この作品はその謎解きよりも、彼らや登場人物たちの弱い心と、その弱さゆえの優しさが印象的で、とても心に染み入ります。

ブラフマンの埋葬

小川 洋子 / 著 (講談社)



これは、傷ついた動物とそれを保護した主人公との交流を描いた作品。最後まで正体が明かされないその動物を主人公は「ブラフマン」と名付けます。タイトルからも分かるように、最後は哀しい別れが待っていますが、それでもブラフマンの愛らしさや主人公の静かながらも優しい心、そして何よりも作者による春の日差しを彷彿とさせるような美しく輝く文章に魅了されます。

ささら さや

加納 朋子 / 著 (幻冬舎)



交通事故で若くして夫を亡くしてしまった未亡人サヤが、残された子どもと二人でどうやって生きていくのか途方に暮れていると、幽霊となった夫がサヤの身近な人に取り付いてサヤの前に表れる...といった作品。サヤの周りには問題が山積みで、でもそれと反比例するように夫(の霊)以外にも、気のいい隣人が現れ、サヤの力になってくれます。とても人情味溢れるいいお話です。

天国はまだ遠く

瀬尾 まいこ / 著 (新潮社)



生きることが不器用なOLが主人公。彼女は自殺することを決意し、その死に場所として遠い場所を望み、タクシーに乗ってやって来たのは、とある田舎町の民宿。男一人が経営する(そして客は全くいない)その民宿で過ごすうちに、主人公の生きていく活力はどんどんと養われていきます。どこかとぼけた風の味わいのある文章で、じんわりとこの話の持つ温かさに心がほぐれていきます。

表紙画像は出版社に許諾を得て掲載しております。

図書館についてのお問い合わせは、
もよりの図書館まで！

大森図書館	・・・	42-8686
小林図書館	・・・	97-0005
そうふけ図書館	・・・	45-2566
小倉台図書館	・・・	47-5511

編集 後記

2月。図書館職員にとっては最も体力を必要とされる月です。蔵書点検は図書館資料のバーコードを機械に読み取る作業をひたすら行うので、肩や腕、そして腰がとてつらい...。温かいお風呂でゆっくりとコリをほぐしつつ1週間がんばります！
それにしても、今年は今のところ雪が降らずにありがたいです。でも2~3月も要注意ですね。
(T・A)